明治三十四年一月二十八日第三種郵便物認可（毎月一回十五日發行）
幼兒教育 第二十卷第十一號 大正九年十一月十二日印刷 大正九年十一月十五日發行 印刷所 合資會社 杏林舍

日本幼稚園協會編

幼兒聽かせるお話

新刊

四六判上製本全一冊
定價金參圓八拾貳錢
送料金拾錢
優美なる新裝函入

製本は出來たしまた

このお話の本は、お茶の水の幼稚園に於て數年に亙つて、園兒に聞かせたお話の中から、子供が三度も五度も繰返して聞きたがつた特別に面白いものを、更に百種選り拔いたものです。つまり無邪氣な、眞實な子供によつて、嚴密な審査を經た譯ですから、幼稚園は申すに及ばず、一般の御家庭でも安心して、すぐ其儘讀んで御聞かせになる事が出來ます。其上倉橋先生の「幼兒教育の手段としてのお話」と言ふ講話を附錄として添へてある事も、此本の特色です。編者は自信と勇氣とを以て、皆樣に御勸め致し得ることを悅びます。

賣切れぬ内に速く〳〵!!

●面白い内容の目次を御覽下さい●

●指太郎●平三さん●櫨藏さん●雲雀●蝶と菫●百合子さん●春子さん●花雄●秀雄●母さん●叔母さん●どんぐり●旅行●燕チイチイ●雀と紙鳶●雀の飛行船●燕の玩具●雀の夢●小坊主●小さい〳〵トロヤの木馬●コロリン●金さん●太郎●青蛙物語●羽折れ雀●小人形の病院●桃の種●可愛らしい車煎餅●人形の旅●笛ひきが●お客樣●招待●二郎さんの御殿●ゴム●お菓子●動物●お友●鬼の●兎の片耳●熊太郎●雪の朝●雪の御殿●雪姫●鶯の話●小人島●豆藏の行衛●お日樣の世界●櫻兵衛●一寸法師●小さいパン●達の國●鴨取り●鳥と獸の戰爭●小さい御殿●不思議な筆●アリス物語

附錄

幼兒教育の手段としてのお話。

◻第一、お話の本質及價値（お話の起源—話し手と聽き手—お話の形式的價値—お話の內容的價値）◻第二、お話の心理的內容（再生的問題—欲求的な問題）◻第三、お話選擇內容（自分から見た選び方—本質から見た選び方—幼兒の方から見た選び方）◻第四、お話のつくり方（光景（舞臺面）—舞臺の中心點—主副の關係）◻第五、おはなしの仕方（眞實に感ずる事—言葉使ひ—身振り—子供との問答—お話のしまひ方）

發行所
園鶴老田內
東京日本橋大傳馬町二丁目
振替壹貳壹四六番
電話壹花柵壹參參五番